



こどもクリニックニュース

NO. 170 平成26年3月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (平成26年4月まで)

3月	12日	(水)	2才健診	加須・保健センター
	14日	(金)	1才半健診	騎西・保健センター
4月	14日	(月)	3才健診	騎西・保健センター
	23日	(水)	内科健診	水深小
	24日	(木)	内科健診	水深小
	28日	(月)	3才健診	加須・保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

休診の予定

勝手ながら

4月18日(金)と19日(土)は休診といたします。

水曜日は一日休診です。

感染症の情報

1月後半からインフルエンザの本格的な流行が始まり、2月中はずっと大流行していました。おそらく3月には流行も収まっていき、春休みにほぼ終息するものと推測されます。もうしばらくは注意が必要でしょう。1シーズンに2回かかることもありますので油断しないでください。

胃腸炎(嘔吐・発熱・下痢)の患者さんは随分少なくなってきましたが、まだ見られます。水痘も一部の保育所を中心に、比較的多くの患者さんが来院されています。

手洗いは、すべての感染症の予防に有効です。

小児科休日診療の予定

平成26年4月までの当番は以下のとおりです。

月	日	曜日	当番医
3月	2日	(日)	ともながこどもC
	9日	(日)	福島小児科医院
	16日	(日)	つのだ小児科医院
	21日	(金)	つのだ小児科医院
	23日	(日)	ともながこどもC
	30日	(日)	加藤こどもC
4月	29日	(火)	つのだ小児科医院

診療は9:00~12:00です。ご利用の際は、加須市の広報誌やホームページなどで、最新情報をご確認ください。

スギ花粉が飛び始めました。

今年もスギ花粉が飛散する季節になりました。

毎年辛い思いをしている方はご存じだと思いますが、よくある症状は「くしゃみ・鼻水・鼻づまり・目のかゆみ」です。重症の方は「のどや首のかゆみ」なども感じるようです。

今まで花粉症と診断されたことがない方で、熱も咳も出ないのに上記のような症状が1~2週間以上続く場合は、花粉症の可能性が高いです。我慢しないで医療機関を受診してみてください。

関東平野では、3月はスギ花粉が大量に飛散します。4月はヒノキの花粉に入れ替わり、5月の連休くらいには無くなります。(天候や地理的条件によって多少のズレがあります)。スギの花粉に反応する方の多くはヒノキの花粉でも症状が出ますので、この2ヶ月間が一番イヤな季節という事になりますね。

花粉症の対策の基本はスギやヒノキの花粉を目や鼻に入れない事です。

外出するときはマスク・メガネ・サングラス・ゴーグルの着用が有効なことはご存じの事だと思いますが、家の中に持ち込まれる花粉は盲点かもしれません。着衣や帽子・髪などに花粉が付いていますし、外干した洗濯物や布団にも大量の花粉が付着しています。そのまま家の中に取り込めば、知らないうちに一晩中花粉を吸い続けることになってしまいます。

帰宅した時はコートをはたく、布団や洗濯物は外に干さないことなど、是非ご検討ください。



ワクチンの同時接種について

ワクチン（予防接種）の目的は、子供を病気から守ること（予防すること）ですので、接種できるワクチンは出来るだけ早く規定の回数を注射することが大切です。

数年前までの日本は、乳幼児が接種できるワクチンの種類が諸外国に比べて格段に少なかったため、単独接種で十分に対応できていました。現在では接種できるワクチンの種類が急速に増加し、今後も定期接種ワクチンの増加が検討されています。必要なワクチンを早期に完了するために、諸外国では「同時接種」が標準的に実施されています。

以下は、ワクチンの同時接種に関する日本小児科学会の考えです。

- ① 複数のワクチン（生ワクチンを含む）を同時に接種しても、それぞれのワクチンの効果が低下することはない。
- ② 複数のワクチン（生ワクチンを含む）を同時に接種しても、それぞれのワクチンの副反応が増えることはない。
- ③ 同時接種において、接種できるワクチン（生ワクチンを含む）の本数に原則制限はない。

同時接種の利点

- ① 各ワクチンの接種率が向上する。
- ② 子どもたちがワクチンで予防される疾患から早期に守られる。
- ③ 保護者の経済的、時間的負担が軽減する。
- ④ 医療者の時間的負担が軽減する。

以上より日本小児科学会は、ワクチンの同時接種は、日本の子どもたちをワクチンで予防できる病気から守るために必要な医療行為であると考えています。当院でもワクチンの同時接種をお勧めしていますが、単独接種のご要望にも応じています。

一度に何本も注射するのは「子供が可哀そう」とか「体に負担がかかりそう」と心配される方もいらっしゃいますがそれは誤解です。同時接種でも単独接種でも、最終的に注射する回数は同じです。また単独接種で医療機関へ行く回数が多くなるほど、風邪などの病気をうつされる危険性が増えますし、接種完了が遅れる分だけその病気にかかりやすい期間が延びてしまいます。

同時接種は、注射をする瞬間は可哀そうでも、長い目で見ればお子様の健康を積極的に守っているのです。



処方箋の FAX サービスに関する出来事

当院では院外処方への変更に伴い、薬局での調剤待ち時間を短縮する目的で処方箋の FAX サービスを行っています。このことに関して、ごくまれに FAX 送信した薬局とは異なる薬局へ処方箋を持参される方がいらっしゃることを耳にしました。

FAX を受診した薬局ではシロップや粉薬の調合を開始しますので、違う薬局へ行かれた場合はその薬が無駄になってしまいます。また何も連絡がなければ、薬局の方が心配されます。

事情が変わって FAX 先とは異なる薬局へ行かれることがあるかもしれませんが、その際は FAX 先の薬局へご連絡をお願いします。

なお処方箋の有効期間は4日間です。

就学前の「麻しん風しんワクチン」

この春に小学校に入学されるお子様で、麻しん風しん混合ワクチン（MR ワクチン）をまだ接種していない方は、早めに計画をしてください。

公費接種の可能な期間は、3月31日までです。

<編集後記>

はじめて体験する雪でしたが、皆様被害はありませんでしたでしょうか？

1回目の大雪の後には、こんな物を作る元気があったのですが、2回目はそれどころではありませんでした。



ホームページが新しくなりました

<http://tomonaga-kodomoc.jp>

このクリニックニュースもご覧いただけます。

こどもクリニックニュースの無料郵送サービスもしています！

郵送をご希望の方は、受付でお申し込み下さい。

反対に現在郵送サービスを受けている方で、「ネットで読めるから郵送は不要」という場合は、ご連絡いただければ幸いです。